

八東小の八東川水質・水生生物調査のお手伝い

これまでの2回の計画が雨のため流れ、延び延びになっていた八東小学校4年生の八東川現地での環境学習が9月28日、ようやく実現しました。

本来なら水生昆虫の大部分は、羽化してしまっており、水生昆虫の調査には適切と言えない時期ですが、児童たちの学習への熱意もあり、実施したのも。場所は、勘右衛門土手公園付近。児童22人と担任等の先生3人に加えて、HSCからは加藤と矢部の2名が参加。加えて川遊びフェスタにもお手伝いしてくれた鳥取大学学生の定歳さんも応援にかけつけてくれました。

想定通り捕獲できた水生昆虫の数は、極端に少なく、きれいな水にすむカワゲラ・ヒラタカゲロウ・ヘビトンボが合計で12匹、ややきれいな水にすむヒラタドROMシ・カワニナが各1匹。でも、水生昆虫で見る限り「水はきれい」と判定できます。一方、試薬調査の結果は、PHは「弱アルカリ性」、CODは「汚れている」、NO₂は「少し汚れがある」などの結果でした。これらのデータは、これまであまりなかったデータで、あるいは雨続きなどが影響したのかもしれませんが、PO₄結果は「きれいな水」判定であり、試薬では一時的な異常値が出たとも考えられ、水生昆虫による判定を重視して、ひとまず、総合で「きれいな水」との判定を下しました。

また、魚はヨシノボリ(地元通称「ゴケ」)13匹とメダカも5匹。ヨシノボリは、全国的にすんであるようですが、八東川でもどこにでもいます。

久しぶりに川に入った児童たちは、川底の石をはぐったり、タモで魚をすくったりして、秋の少し冷たい水の川を楽しみながら川の生き物の学習をしていました。



カワゲラ



ヒラタカゲロウ

視察研修は、11月2日～3日、小浜市へ

今後の事業活動の参考とするための視察研修を今年は、11月2日～3日の日程で、水質日本一にもなった「北川」のある福井県小浜市、国土交通省福井河川国道事務所小浜出張所を訪問することとしました。北川は、上流は、滋賀県から発するようですが、全長30kmで、流域面積・流域人口とも八東川と類似する川のように。

臨時総会で定款変更

9月29日、八東地区公民館で定款変更のみを議題とする臨時総会を開催しました。NPO法の改正に伴い、貸借対照表を日刊新聞・官報・電子公告(ホームページ掲載)などのいずれかの方法により公告することを定款に明記し、平成30年10月1日から実施することを義務付けられたため、急ぎで開催したのも。

当日は、7名の出席、7名の賛成決議書提出のもとで開催し、「貸借対照表の公告は、当法人のホームページに掲載して行う。」旨の提案を全員一致で承認しました。

この定款変更については、同日付をもって、監督庁である鳥取県に届け出しました。

今後の活動計画

- | | |
|-------------------|--------------------------------|
| 9月28日(金) 9:30～ | 八東小学校、水質・水生生物調査 |
| 9月29日(土) 19:00～ | 理事会・臨時総会 (八東公民館) |
| 11月2日(金)～3日 | 視察研修会(福井県小浜市) |
| 11月23日(金・祝日) | 八頭町男女共同参画フェスティバル
(八頭町中央公民館) |
| 12月X日(別途決定)17:00～ | 例会・忘年会 (谷口旅館) |

【例会(第150回)の開催について】

- ・日時：12月X日 17:00～
- ・場所：谷口旅館(富枝)
- ・議題 ①今後の事業活動について
②その他